

片平地区社会福祉協議会

ふれあい 片平

令和4年10月1日

これからの高齢者の新しいあり方について

片平地区社会福祉協議会
会長 今野 均

日頃より、片平地区社会福祉協議会の活動について、深いご理解とご支援をたまわり厚く御礼申し上げます。今年度4月に発行した「第2期片平地区まちづくり計画」の立案に際しても、コロナ禍という厳しい状況にありながら、様々な勉強会や意見交換の場において「誰一人も取り残さない」をテーマとしたより良い地域の実現にむけて、熱心で有意義な意見や様々なアイデアを頂戴いたしました。立案にご協力いただいた地域のみなさま、サポートしていただいた関係者のみなさまに厚く御礼申し上げます。この第2期計画は、あくまでも今後取り組むべきひとつの指針を示したものであり具体的な実践については、これからの活動のなかで個々に内容や詳細をつめて実現していくことになります。福祉委員をはじめ関係各位におかれましては、更なるご協力を仰ぐこととなると思われましますので、重ねてよろしくお願いいたします。

片平地区の特徴の一つとして、居住者の高齢者比率が他の地区と比べて非常に高く、かつ単身者世帯が多いことがあげられます。見守る側より見守られる側が増加傾向にあると言うのが現状となっています。私自身もこの年代となって、目は見えづらくなり耳も聞こえにくくなり、聞きなおす煩わしさも覚えるようになりました。自身の体験から考えるに、高齢者の中にはその煩わしさを避けるため引っ込み思案になったり、他人や社会とのつながりそのものが煩わしいと考える人がますます孤立していったのでは？と思いました。自分がそうならない為に、この地区のお年寄りがそうならない為に、同じ境遇にある年代同士で係わり合いを深めて、活力あふれるお年寄りが集う前向きな老人クラブのあり方を試行して行こうと考えております。福祉委員の方々にサポートしていただくサロンへの参加だけでなく、高齢者自らが企画してこそ可能になる自らの体力や体の具合に見合った健康体操や旅行会、同じ体の衰えや悩みを持つもの同士で専門家を招いての勉強会の実施などを考えています。特に高齢者が苦手なスマホの活用について、スマホが得意な子供たちの協力をあおぎ、まず通話以外での簡単な使い方を教わることから始め、その交流を突破口に更に上の若い世代との交流の場作りへと発展させ、高齢者が受身だけの立場ではないあり方を模索しながら元気で闊達なお年寄りを増やしていきたいと考えています。明るく楽しく住みよい片平のまちづくりにとって、能動的な元気なお年寄りが増えることが、我々世代の何よりの貢献だと考えます。様々な機能を有するスマホの活用によって、高齢者が考える新たな社会貢献などの夢も広がりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

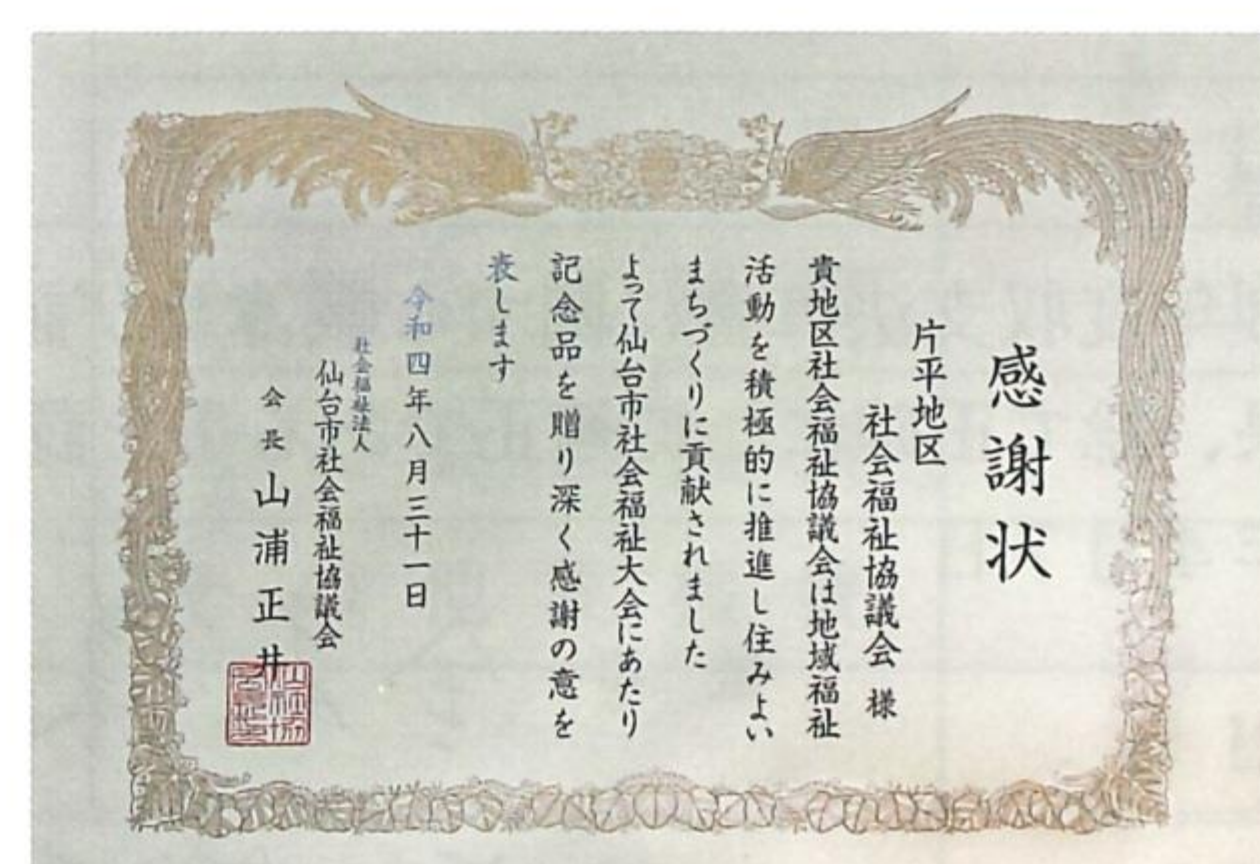
◆片平地区社会福祉協議会 表彰について◆

令和4年8月31日第57回仙台市福祉大会が開催されました。



片平地区社会福祉協議会に対し、日頃の福祉委員の皆様の熱心な福祉活動を讃える「感謝状」が授与されました。

あらためて福祉委員の皆様に厚く御礼申し上げます。



令和3年度 片平地区社会福祉協議会事業報告

令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日

項 目	実施年月日・回数	実 施 内 容
評 議 員 会	令和3. 5. 20	新型コロナ感染防止のため中止 文書配布による書面決議に変更
会 計 監 査	令和3. 4. 8	令和3年度業務及び会計監査
理 事 会	令和3. 5. 6 令和3. 10. 21	令和2年度事業及び収支決算報告、令和3年度事業計画（案）・収支予算（案） 令和3年度上期事業報告及び会計報告、令和3年度下期事業計画について
福祉班班長会議	令和3. 9. 16 令和4. 2. 17	令和3年度福祉班上期活動報告及び下期活動計画・活動の情報交換・要望等 令和3年度下期活動報告及び令和4年度上期活動計画・情報交換・要望等
福祉委員会 全体研修会	令和3. 7. 15 令和3. 12. 19	新型コロナ感染防止のため中止 災害・地域ごとのリスクを考える座談会（東北大学主催：研修会として参加）
市・区社協会議	各年2回	青葉区社会福祉協議会会長会議・地域福祉活動推進員連絡会議 地区社協会計担当者研修会は緊急事態宣言発令で中止
そ の 他	令和3. 6. 5	片平地区みんなの大運動会 宮城県工業高校 グラウンド かたひら夏まつり 片平丁小学校 かたひら waiwai 広場 かたひら餅つき大会 } 新型コロナ感染防止のため中止

令和3年度 片平地区社会福祉協議会収支決算

令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日

収入の部			単位：円	支出の部			単位：円
科 目	項 目	令和3年度決算額		科 目	項 目	令和3年度決算額	
会 費	普 通 会 費	822,000		納 付 金	市 社 協 納 付 金	822,000	
助 成 金	市 社 協 助 成 金	411,000		会 議 費	地 区 会 議 費	12,343	
	ネットワーク助成金	440,000			市・区 会 議 費	8,000	
	そ の 他 助 成 金	49,000		事 務 費	事 務 費	12,492	
諸 収 入	諸 収 入 金	2			通 信 費	7,094	
繰 越 金	繰 越 金	255,324			渉 外 費	5,000	
収 入 合 計		1,977,326		事 業 費	ネットワーク活動費	150,000	
					サ ロ ン 活 動 費	248,000	
					児 童 健 全 育 成 費	30,000	
					研 修 費	29,647	
					広 報 費	125,290	
				支 援 費	子 供 会 支 援 費	159,900	
					老 人 会 支 援 費	35,000	
					そ の 他 支 援 費	0	
				予 備 費		62,580	
				支 出 合 計		1,707,346	

収入額 1,977,326

支出額 1,707,346

残 高 269,980次年度繰越金

監査報告

令和3年度収支決算書に関する帳簿及び証票類を監査した結果、総て正確にして適正である事を認めます。

令和4年4月7日

監 事 金 村 美 奈 子 印

監 事 西 村 林 子 印

令和4年度 事業計画の概要

小地域福祉ネットワーク活動の充実

- ※感染症予防対策の徹底を図り、各活動に細心の注意をはらうものとする
- 見守り活動による安否確認の推進
 - 日常生活における簡単な支援活動
 - ふれあいサロン活動の支援
 - 福祉班連絡会の開催
 - 福祉委員全体研修会の開催
 - 福祉ニーズの把握

広報活動の推進

- 地区社協だより「ふれあい片平」年3回発行
- 各福祉班発行の「福祉班だより」の充実

基本方針「安心して暮らせる福祉のまち片平」の実現

- 子供たちの健やかな成長を願う支援の拡充
- 高齢者への支援 災害・特殊詐欺

助成事業の推進

- 児童健全育成支援
- 子供会、老人会への支援

福祉活動推進の自主財源の充実

- 普通会費の見直し
- 持続可能で安定した財源の検討

地区社会福祉協議会の基盤強化

- 役員会（理事会・評議員会）の開催
- 関係福祉団体（民生児童委員協議会・日赤・共同募金）との連携強化
- 片平地区連合町内会との連携強化・防災・減災研修会への積極的参加
- 仙台市社協・青葉区社協との連携強化
- 市・区社協主催の各種研修会への参加

令和4年度 片平地区社会福祉協議会収支予算

令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日

収入の部 単位：円

科 目	項 目	4年度予算額
会 費	普 通 会 費	822,000
助 成 金	市 社 協 助 成 金	411,000
	ネットワーク助成金	440,000
	そ の 他 助 成 金	30,000
諸 収 入	諸 収 入 金	20
繰 越 金	繰 越 金	269,980
収 入 合 計		1,973,000

支出の部 単位：円

科 目	項 目	4年度予算額
納 付 金	市 社 協 納 付 金	822,000
会 議 費	地 区 会 議 費	20,000
	市 ・ 区 会 議 費	20,000
事 務 費	事 務 費	35,000
	通 信 費	10,000
	渉 外 費	30,000
事 業 費	ネットワーク活動費	150,000
	サ ロ ン 活 動 費	250,000
	児 童 健 全 育 成 費	30,000
	研 修 費	150,000
	広 報 費	130,000
支 援 費	子 供 会 支 援 費	170,000
	老 人 会 支 援 費	35,000
	そ の 他 支 援 費	0
予 備 費		121,000
支 出 合 計		1,973,000

令和4年度町内会別会費内訳 単位：円

町 内 会 名	令 和 4 年 度 社 協 会 費	
	普 通 会 費	特 別 賛 助 会 費
花 壇 大 手 町 町 内 会	125,000	0
コ ー プ 野 村 花 壇 自 治 会	30,000	0
大 広 会	95,000	0
柳 町 会	80,000	0
北 目 町 会	100,000	0
米 ケ 袋 町 内 会	252,000	0
霊 屋 下 町 内 会	140,000	0
合 計	822,000	0

令和4年度 片平地区社会福祉協議会役員及び評議員名簿

令和4年4月21日現在 ※…新任を示す

役 職 名	氏 名	所 属 団 体	
会 長	今 野 均	花壇大手町町内会 会長	
副 会 長	川 村 尚 子	民児協 会長 (米ヶ袋)	
	郷 古 耕 一	柳町会 会長	
	早 坂 一 夫	大広会 会長 民生・児童委員	
理 事	増 子 昭 宣	霊屋下町内会 代表	
	佐 藤 郁 子	米ヶ袋町内会 副会長	
	本 間 俊 明	北目町会 顧問	
	我 妻 良 行	片平丁小学校 校長	
	※佐々木 方 明	片平市民センター 館長	
	吉 田 健 一	片平学区民体育振興会 会長	
	遠 藤 光 広	コープ野村花壇自治会 会長	
	※八 木 和 子	片平地区児童福祉協議会 会長	
監 事	金 森 美奈子	民生・児童委員 (柳 町)	
	西 村 林 子	民生・児童委員 (北目町)	
評 議 員	平 形 哲	片平丁小学校 P T A 会長	
	菅 野 英 夫	大広会 副会長	
	金 子 陽 子	民生・児童委員 (花壇大手町)	
	細 川 由美子	〃 (〃)	
	佐 藤 百合子	〃 (〃)	
	佐 藤 百合子	〃 (〃)	
	関 川 喜美子	〃 (大広会)	
	大 場 けい子	〃 (〃)	
	小野寺 幸 子	〃 (北目町) 班長	
	菊 地 英 子	〃 (米ヶ袋)	
	及 川 裕 子	〃 (〃) 班長	
	高 橋 めぐみ	〃 (〃)	
	梶 野 千恵子	〃 (〃)	
	上 山 葉 子	民生・主任児童委員 (米ヶ袋)	
	菅 野 恵美子	民生・児童委員 (霊屋下)	
	菊 地 眞記子	〃 (〃)	
	渡 部 陽 子	〃 (〃)	
	※佐々木かおる	霊屋下福祉班 班長	
	藤 崎 和 子	花壇大手町福祉班 班長	
	菅 野 みさお	大広会福祉班 班長	
	南 條 幾 代	柳町福祉班 班長	
事 務 局 長 次 長 庶 務 会 計 広 報	遠 藤 光 広	コープ野村花壇自治会 会長	
	吉 田 健 一	片平学区民体育振興会 会長	
	小 東 裕 美	霊屋下 福祉委員	
	小 山 眞理子	大広会 福祉委員	
	松 木 康 治	大広会 福祉委員	

令和4年度 片平地区社会福祉協議会福祉委員名簿

令和4年4月15日 現在 ※…令和4年度新任

花壇大手町福祉班 班長 藤崎 和子					計28名
太 田 典 子	大 久 裕 子	小 原 文 子	加 納 鞆 子	後 藤 智 恵 子	今 野 き ぐ い
今 野 均	千 葉 裕 美	野 本 ま き 子	村 松 溥 視	濱 田 淑 子	藤 崎 和 子
松 坂 笙 子	渡 邊 久 枝	遠 藤 光 広	澤 部 千 鶴 子	本 谷 貴 代 子	岡 田 美 智 子
小 林 暁 子	門 脇 千 賀 子	金 子 陽 子	高 野 道 子	生 出 幸 子	須 藤 弘 子
鈴 木 芳 子	佐 藤 百 合 子 (コ-プ野村)	細 川 由 美 子	佐 藤 百 合 子 (花 壇)		

大広会福祉班 班長 菅野みさお					計16名
菅 野 英 夫	関 川 喜 美 子	岩 渕 和 子	高 橋 幾 子	千 田 淑 子	早 坂 一 夫
菅 野 み さ お	高 橋 や よ い	小 山 幸 一	松 木 康 治	小 山 眞 理 子	大 場 け い 子
川 窪 正 治	三 浦 圭 子	高 澤 厚 子	※長 澤 徳 子		

柳町福祉班 班長 南條 幾代					計14名
郷 古 耕 一	青 山 修 子	金 森 美 奈 子	郷 古 和 子	小 松 節 子	堀 谷 久 仁 子
吉 田 ミ キ 子	八 木 和 子	佐 藤 た え 子	小 田 切 節 子	南 條 幾 代	芳 賀 眞 美
長 瀬 佳 奈 子	佐 藤 千 賀 子				

北目町福祉班 班長 小野寺幸子					計16名
周 福 一	今 野 裕 美 子	小 林 文 枝	西 村 林 子	渡 辺 正 明	中 野 公 治
高 橋 八 郎	小 野 寺 幸 子	酒 井 春 恵	五十嵐 ふ み 子	飴 谷 章	奈 良 桂 子
佐々木 周	安 斎 信 子	本 間 俊 明	平 間 洋 子		

米ヶ袋福祉班 班長 及川 裕子					計30名
畑 山 せ い	上 山 葉 子	佐 藤 廣 子	吉 田 博 子	戸 田 詩 子	福 島 久 子
鈴 木 千 保	高 橋 め ぐ み	川 村 尚 子	高 橋 秀 子	高 橋 勝 彦	氏 家 洋 子
高 橋 千 香 子	佐 藤 郁 子	及 川 裕 子	梶 野 修 平	梶 野 千 恵 子	福 田 八 枝
阿 部 智 美	菊 地 英 子	大 場 康 司	奥 山 房 子	角 百 合 子	那 波 由 美 子
伊 東 恵 美 子	蜂 谷 葉 子	荒 井 博 子	小 林 笙 子	高 橋 和 恵	天 満 礼 子

霊屋下福祉班 班長 佐々木かおる					計13名
菊 地 眞 記 子	菅 野 恵 美 子	畑 谷 悦 子	神 部 敦 子	渡 部 陽 子	佐々木 かおる
中 村 怜 子	相 川 晶 子	工 藤 美 子	小 東 裕 美	佐 藤 博 子	※今野 由 紀 子
※松 元 則 子					

計117名

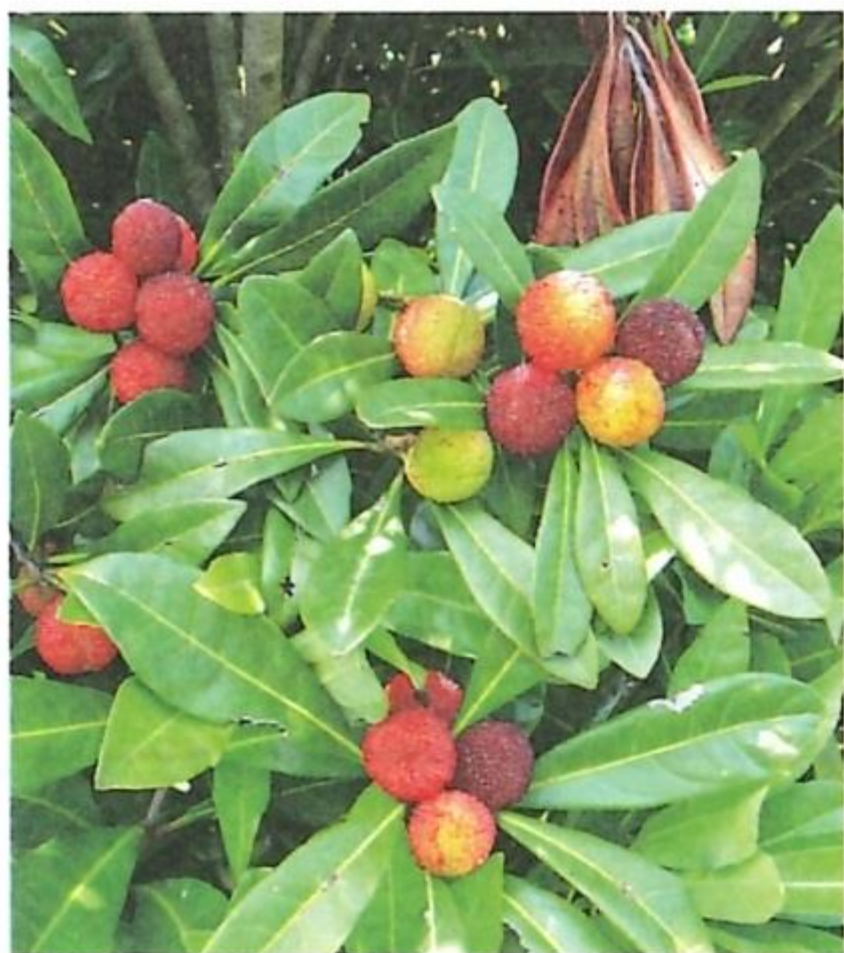
片平地区 民生委員 児童委員 名簿

お困りごとを解決するお手伝いをします。お気軽にご相談ください。

令和4年7月1日現在

氏 名	電 話	担 当 区 域
川 村 尚 子		米ヶ袋一丁目 7番 米ヶ袋二丁目 3番、4番
菊 地 英 子		米ヶ袋一丁目 1番、2番、5番、6番
高 橋 めぐみ		米ヶ袋一丁目 3番、4番
及 川 裕 子		米ヶ袋二丁目 1番、2番
梶 野 千恵子		米ヶ袋三丁目
金 子 陽 子		大手町 1番、2番、7～10番
細 川 由美子		大手町 3番～6番
佐 藤 百合子		花 壇 4番1号～9号、30号、37号、40号、5番～8番
佐 藤 百合子		花 壇 3番、4番15号～17号
小野寺 幸 子		北目町 1番13号～24号、2番11号～28号、5番、6番、7番
西 村 林 子		北目町 1番1号、7号、40号～45号 2番3号、7号、31号～45号、3番、4番 一番町一丁目 10番8号～28号、12番6号～16号
八 木 和 子		一番町一丁目 5番、13番、14番、15番6号、7号 15番10号、11号、41号、42号、48号
金 森 美奈子		一番町一丁目 10番(8号～28号を除く) 11番、12番(6号～16号を除く)
早 坂 一 夫		一番町一丁目 4番、15番(6号、7号、10号、11号、41号、42号、 48号を除く)、16番 一番町二丁目 8番、9番、10番、11番
関 川 喜美子		片平一丁目 4番1号～55号、5番3号、15号、17号、18号 一番町一丁目 17番
大 場 けい子		片平一丁目 1番～3番
菊 地 眞記子		霊屋下 1番～9番
菅 野 恵美子		霊屋下 10番～14番、17番
渡 部 陽 子		霊屋下 15番、16番、18番～23番
上 山 葉 子		主任児童委員

◆◆◆編集後記◆◆◆



ヤマモモ

2020年に始まったコロナ禍も足掛け3年を迎えることとなりました。何度か収まる気配に淡い期待を持っては裏切られ、今回の第7波では感染力の強い変異株BA-5によって過去に例を見ない感染者数の記録を日々更新しました。変異種は感染力は強いものの重症化率が低いと言われており、いつまでも経済を止めてはおけない！と政府も行政も行動制限をかけていないために、個々の対策に依存するばかりの状態となっています。そんな中、2年間中止せざるを得なかった青葉祭りや仙台七夕祭りが開催されました。コロナ禍のうっぷんを晴らすかのように雀たちが元気に舞い踊り、七夕前夜祭では震災や災害の犠牲者への鎮魂と疫病退散の願いをこめて、16000発もの花火が盛大に打ち上げられ仙台の夜空を明るく彩りました。様々な制限のもと開催された各催し、平穏な日々がいかにありがたかったかを知る良い機会になりました。

片平地区社会福祉協議会 事務局